



取り付けしていますか？ 住宅用火災警報器

全ての**寝室**と**階段**（2階に寝室がある場合）に必要です。
正しい場所に設置されているか確認してください。



西日本豪雨災害（広島市）

近年、突発的・局地的な大雨が増えています。各家庭や地域で台風や局地的な大雨などに対する防災知識を身に付け、事前の対策を立てておきましょう。



風水害に備えましょう

消防だより

今年の出動など（累計）

有田川町消防本部	52,595	火災	9件
吉備金屋消防署	52,595	救急	819件
清水消防署	25,124	救助	10件
病院紹介（和歌山県救急医療情報センター）	073・426・1199	（平成30年7月31日現在）	

日頃の準備

- ① 懐中電灯、携帯ラジオ、非常食、飲料水、現金など、非常時の持ち出し品を準備しておく。
- ② 道路の側溝や排水溝を掃除する。家屋や塀などを点検し、危険な箇所があれば補修する。
- ③ 地域の急傾斜地や崖の場所を確認しておく。

台風や大雨が接近したら

- ① 早い時期からテレビやラジオ、インターネットなどから正確な気象情報を収集する。
- ② 外出を控える。
- ③ 浸水に備えて、家財道具などを2階などの高い場所に移動させる。
- ④ 河川や側溝、崖には近づかない。
- ⑤ 崖に割れ目が見えたり、崖から小石がパラパラと落ちてきたりしたらすぐに避難する。

避難の際は

- ① 町からの避難勧告・避難指示があったとき、速やかに避難する。
- ② 建物の上階に移動するなど、ただちに命を守る行動をとる。
- ③ 避難所に避難するときは動きやすい服装で、荷物は最小限にする。

消防操法大会出場

第27回和歌山県消防操法大会が、8月4日（日）に和歌山県消防学校で開催されました。

競技はポンプ車の部と小型ポンプの部の2種目が行われ、消火活動で使用するポンプの操作やホース延長、放水などの速さと正確さを競いました。



競技の様子

6月6日は「救急の日」

有田川町からは吉備支団第9・10・11・12分団の代表がポンプ車の部に出場。大会に向けて4月中旬から訓練を重ねた成果を披露し、本番当日は猛暑の中、見事4位入賞を果たしました。

救急の日は、救急業務・救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的に昭和57年度に定められました。9月9日を「救急の日」、この日を含む1週間を「救急医療週間」としています。

救急車や救急医療は対応に当たる人員などに限りがあります。本当に必要な人のため、適正な利用をお願いします。

